

平成20年7月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年6月10日

上場会社名	シーシーエス株式会社	上場取引所	J Q
コード番号	6 6 6 9	URL	http://www.ccs-inc.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米田 賢治	TEL	(075) 415-8280
問合せ先責任者	(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河嶋 良和		

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年7月期第3四半期の連結業績 (平成19年8月1日 ~ 平成20年4月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年7月期第3四半期	4,149	8.1	631	8.4	609	2.9	400	4.3
19年7月期第3四半期	3,840	9.8	582	1.3	592	2.2	383	△2.0
19年7月期	5,185	—	710	—	721	—	431	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年7月期第3四半期	19,585	19	19,504	47
19年7月期第3四半期	18,670	88	18,554	99
19年7月期	21,016	63	20,889	77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年7月期第3四半期	4,900	3,338	68.1	163,000	18
19年7月期第3四半期	4,238	2,949	69.6	144,446	49
19年7月期	4,252	2,995	70.5	146,718	43

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年7月期第3四半期	386	△268	292	962
19年7月期第3四半期	233	△430	70	701
19年7月期	259	△491	△34	560

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年7月期第3四半期	—	—
20年7月期第3四半期	—	—

3. 平成20年7月期の連結業績予想 (平成19年8月1日 ~ 平成20年7月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,800	11.9	800	12.7	780	8.2	500	16.0	24,414	06

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、前半は堅調な企業収益を背景に設備投資の増加や輸出の拡大により、緩やかな回復基調で推移しましたが、後半はサブプライムローン問題による金融市場の混乱や米国経済の減速感、原油を中心とした原材料価格の高騰等の不安材料も顕在化してまいりました。

このような経済環境のもと、当社グループは今期掲げた重点目標のうち、「グローバルトータルソリューションの確立」として海外子会社の提案力を向上するため、技術担当者への研修を当社グループ全体で取り組み、人材の育成に努めてまいりました。

また、当社グループは、より最適な製品の開発を続けていくことが「顧客満足の最大化」と当社グループの発展において重要な課題と認識しております。これらの新製品の開発には、使用するLEDの独自性が必要であると考えており、「オリジナルLEDの開発・設計および生産体制の確立」に向け、当第3四半期連結会計期間において積極的な投資を実施いたしました。平成19年11月には業界最高の演色性を実現した白色LED「自然光LED」を開発し、現在は、「自然光LED」を使用した照明の製品化と「オリジナルLED」の量産に向け準備を進めております。

工業用分野

当社グループの主力市場である電子・半導体業界では、デジタル家電等に使用されるDRAM価格の低迷等もあり、設備投資の抑制傾向が見られましたが、ソリューション提案の強化により、概ね計画通りの売上高となりました。

海外におきましては、欧州は半導体検査装置製造メーカーへのカスタム対応の強化により、新規アプリケーションの開拓ができ、また、円安ユーロ高の影響もあり、売上高が増加いたしました。中国においては「深セン駐在員事務所」を3月に開設しソリューション力の強化により、当社グループのブランドを浸透することができたことから、売上高を伸長しました。また、米国におきましては、米国経済の減速懸念の影響から設備投資が抑制されたことから売上高は低調に推移いたしました。

前連結会計年度に開設いたしました「名古屋テストングルーム」に引き続き、当第3四半期連結会計期間には「仙台テストングルーム」を開設し、よりお客様に近づき、スピーディーで最適な「ライティング・ソリューション」を提供することで、売上高の伸長を目指してまいります。

新製品では、9月に100Wハロゲンと同等の明るさを実現したLED光源ボックス「PFB」を発売いたしました。今後は、ハロゲン光源ボックスの置き換え市場を狙い、戦略的に販売活動を展開してまいります。

新規事業分野（顕微鏡分野/農業・医療分野）

当第3四半期連結会計期間の顕微鏡照明につきましては、大手ユーザーの在庫調整の影響を受け、売上高は減少いたしました。今後は開発案件を進め、売上高の回復を目指してまいります。

農業（バイオ）・医療（メディカル）・その他応用照明については、光技術研究所にて研究開発から商品化までを一本化し、新規事業開拓のスピードアップを図っております。

以上の結果、当第3連結会計期間の売上高は、41億49百万円（前年同期比8.1%増）となりました。売上原価率につきましては、部品の共通化等による削減の成果が見られ前年同期より2.7ポイント改善いたしましたが、即戦力となる人材の確保の為人件費が増えたことに加え、新研究棟（「シーシーエス光技術研究所」）建設、テストングルーム開設等により、販売費及び一般管理費が前年同期2億57百万円増加したことにより、営業利益は6億31百万円（前年同期比8.4%増）、経常利益は6億9百万円（前年同期比2.9%増）、四半期純利益は4億円（前年同期比4.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、49億円となり前期末比6億48百万円の増加となりました。その内訳は以下のとおりであります。

当第3四半期末の流動資産は、34億96百万円と前期末比5億90百万円の増加となりました。主な要因は、売上高増加により受取手形及び売掛金が84百万円増加、借入金の増加等により現金及び預金が4億2百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期末の固定資産は、14億3百万円と前期末比57百万円の増加となりました。主な要因は、オリジナルLEDの開発・設計および生産体制の確立のため新研究棟建設等により有形固定資産が1億62百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期末の負債は、15億62百万円と前期末比3億5百万円の増加となりました。主な要因は、新規借入により借入金が3億30百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期末の純資産は、33億38百万円となり前期末比3億42百万円の増加となりました。主な要因は、当四半期純利益等により利益剰余金が3億59百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は68.1%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、9億62百万円（前期末5億60百万円）と前期末に比べ4億1百万円増加しております。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は3億86百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益が6億4百万円、賞与引当金の増加69百万円、減価償却費1億9百万円の増加要因に対し、売上債権の増加88百万円、たな卸資産の増加90百万円、法人税等の支払額2億38百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は2億68百万円となりました。これは主に新研究棟の建設等による有形固定資産の取得による支出3億69百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は2億92百万円となりました。これは長期借入金の調達による増加額4億50百万円、長期借入金返済による支出1億19百万円、配当金の支払額40百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月5日の「平成20年7月期（連結・個別）業績予想修正に関するお知らせ」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は経済情勢・状況等により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年7月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年7月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年7月期 末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	730,232	992,595	262,363	35.9	589,748
2. 受取手形及び売掛金	1,367,159	1,563,693	196,534	14.4	1,479,568
3. たな卸資産	774,297	811,523	37,226	4.8	725,533
4. 繰延税金資産	105,553	108,918	3,365	3.2	78,419
5. その他	26,671	20,674	△5,996	△22.5	34,636
貸倒引当金	△2,255	△752	1,503	△66.6	△2,095
流動資産合計	3,001,657	3,496,653	494,995	16.5	2,905,811
II 固定資産					
1) 有形固定資産	991,742	1,154,360	162,618	16.4	1,092,960
2) 無形固定資産	119,957	107,910	△12,046	△10.0	115,202
3) 投資その他の資産	124,784	141,565	16,781	13.4	138,304
固定資産合計	1,236,484	1,403,837	167,352	13.5	1,346,467
資産合計	4,238,142	4,900,490	662,348	15.6	4,252,279
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	173,272	175,675	2,402	1.4	131,167
2. 一年以内返済予定長期借入金	136,279	191,120	54,841	40.2	108,587
3. 未払法人税等	125,173	153,166	27,993	22.4	157,606
4. 賞与引当金	111,857	132,586	20,728	18.5	63,495
5. 未払金	283,670	196,877	△86,792	△30.6	324,808
6. その他	47,345	47,964	619	1.3	53,739
流動負債合計	877,599	897,391	19,792	2.3	839,404
II 固定負債					
1. 長期借入金	382,057	628,159	246,101	64.4	380,110
2. 退職給付引当金	24,962	24,440	△521	△2.1	32,686
3. 繰延税金負債	2,247	1,861	△385	△17.1	2,907
4. その他	1,677	10,393	8,715	519.4	1,178
固定負債合計	410,945	664,855	253,909	61.8	416,883
負債合計	1,288,545	1,562,247	273,701	21.2	1,256,288

科目	前年同四半期末 (平成19年7月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年7月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年7月期 末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	458,550	460,350	1,800	0.4	458,550
2. 資本剰余金	573,850	575,650	1,800	0.3	573,850
3. 利益剰余金	1,977,409	2,384,400	406,991	20.6	2,024,910
4. 自己株式	△74,550	△74,550	—	—	△74,550
株主資本合計	2,935,259	3,345,850	410,591	14.0	2,982,760
II 評価・換算差額等					
1. 為替換算調整勘定	14,337	△7,606	△21,944	△153.1	13,230
評価・換算差額等合計	14,337	△7,606	△21,944	△153.1	13,230
純資産合計	2,949,597	3,338,243	388,646	13.2	2,995,990
負債、純資産合計	4,238,142	4,900,490	662,348	15.6	4,252,279

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年7月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年7月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高	3,840,749	4,149,955	309,205	8.1	5,185,391
II 売上原価	1,434,276	1,436,668	2,392	0.2	1,950,783
売上総利益	2,406,473	2,713,287	306,813	12.7	3,234,607
III 販売費及び一般管理費	1,823,768	2,081,764	257,996	14.1	2,524,173
営業利益	582,705	631,522	48,817	8.4	710,434
IV 営業外収益	23,914	9,859	△14,054	△58.8	29,546
V 営業外費用	14,302	32,131	17,829	124.7	18,689
経常利益	592,317	609,251	16,933	2.9	721,291
VI 特別利益	35	—	△35	—	225
VII 特別損失	584	4,980	4,396	752.8	2,299
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	591,769	604,270	12,501	2.1	719,217
法人税、地方税及び 事業税	214,568	239,120	24,551	11.4	268,927
法人税等調整額	△6,560	△35,180	△28,619	436.2	19,028
四半期(当期) 純利益	383,760	400,330	16,569	4.3	431,261

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年7月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年7月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	591,769	604,270	719,217
減価償却費	86,481	109,424	124,519
のれん償却額	7,770	7,770	10,361
退職給付引当金の増減額	4,690	△8,246	12,414
役員退職慰労引当金の増減額	△95,399	—	△95,399
貸倒引当金の増減額	△450	△1,092	△830
賞与引当金の増減額	59,540	69,090	11,178
受取利息及び受取配当金	△3,616	△1,831	△4,926
固定資産売却益	206	560	209
固定資産除却損	364	4,420	2,078
支払利息	6,468	8,701	8,623
売上債権の増減額	57,665	△88,192	△54,974
たな卸資産の増減額	△139,879	△90,711	△91,303
仕入債務の増減額	1,455	45,448	△40,632
その他	△27,102	△28,191	△1,887
小計	549,965	631,420	598,649
利息及び配当金の受取額	3,605	1,774	4,863
利息の支払額	△6,354	△8,112	△8,627
法人税等の支払額	△313,384	△238,498	△335,643
営業活動によるキャッシュ・フロー	233,831	386,583	259,242

	前年同四半期 (平成19年7月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年7月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金預入れによる支出	△1,200	△1,200	△1,200
有形固定資産取得による支出	△330,305	△369,535	△372,131
有形固定資産売却による収入	30	125,516	30
無形固定資産取得による支出	△36,331	△22,589	△43,461
その他	△62,813	△674	△74,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△430,619	△268,483	△491,088
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金による収入	200,000	450,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△88,917	△119,418	△118,556
配当金の支払額	△40,623	△40,973	△40,750
株式発行による収入	1,200	3,600	1,200
自己株式取得による支出	—	—	△74,550
割賦債務返済による支出	△1,443	△1,145	△1,932
財務活動によるキャッシュ・フロー	70,215	292,062	△34,588
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	17,314	△8,580	16,688
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△109,257	401,582	△249,746
VI 現金及び現金同等物の期首残高	810,458	560,711	810,458
VII 現金及び現金同等物の期末残高	701,200	962,294	560,711

(4) セグメント情報

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年7月期第3四半期)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	3,340,885	449,201	220,800	480,190	4,491,077	△650,327	3,840,749
営業費用	2,818,309	446,710	189,711	424,084	3,878,814	△620,770	3,258,044
営業利益	522,575	2,491	31,089	56,106	612,262	△29,556	582,705

当四半期 (平成20年7月期第3四半期)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	3,672,447	338,075	260,633	583,214	4,854,371	△704,415	4,149,955
営業費用	3,169,529	352,433	200,682	485,857	4,208,503	△690,070	3,518,433
営業利益	502,918	△14,357	59,950	97,357	645,868	△14,345	631,522

(参考) 前期 (平成19年7月期)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	4,504,016	591,679	307,692	672,662	6,076,050	△890,659	5,185,391
営業費用	3,880,600	590,795	275,400	592,245	5,339,042	△864,085	4,474,957
営業利益	623,415	884	32,291	80,416	737,008	△26,574	710,434